

令和3年度 第2回 辻堂まちづくり会議 次 第

日 時：2021年5月27日（木）13：30～15：30

会 場：辻堂市民センター ホール

◎委員の変更について

第一部

市政運営の総合指針2024について（企画政策課 青木主幹）

第二部

◎前回会議の議事録の確認について

1 報 告

「あんしんスマホ教室」の開催結果について

2 議 題

部会等からの報告について

くらし安心・安全部会（5/13）、辻堂交流部会（5/20）、
福祉部会（5/13）、広報委員会（5/6）

3 その他

（1）新市民センターへの移転について

（2）その他

今後の予定

○令和3年度第3回辻堂まちづくり会議

6月24日（木）13時30分から

○広報委員会

6月 2日（水）13時30分から

○くらし安心・安全部会

6月10日（木）13時30分から

○福祉部会

6月17日（木）13時30分から

○辻堂交流部会

6月17日（木）13時30分から

以 上

令和3年度 辻堂まちづくり会議 委員名簿

No.	区分	氏名（敬称略）	団体名又は公募	役職	部会	広報委員会
1	団体推薦委員	松本 喜夫	自治会長・町内会長連絡協議会		福祉	○
2	団体推薦委員	山田 泰司	社会福祉協議会		くらし安心・安全	
3	団体推薦委員	野澤 章子	青少年育成協力会		福祉	
4	団体推薦委員	高橋 肇	交通安全対策協議会		くらし安心・安全	
5	団体推薦委員	吉田 紀行	生活環境協議会		辻堂交流	
6	団体推薦委員	橋本 美知子	防犯協会		くらし安心・安全	
7	団体推薦委員	福田 正三	防災協議会		くらし安心・安全	
8	団体推薦委員	近藤 眞由美	東地区民生委員児童委員協議会		福祉	
9	団体推薦委員	國弘 信子	西地区民生委員児童委員協議会	副会長	福祉	
10	団体推薦委員	伊藤 和子	辻堂公民館評議員会	副会長	くらし安心・安全	○
11	団体推薦委員	鷹野 三枝子	高浜地域子ども支援会議		福祉	○
12	団体推薦委員	望月 賢二	辻堂地区社会体育振興協議会		くらし安心・安全	
13	団体推薦委員	小林 準一郎	辻堂商店会連合会		辻堂交流	
14	団体推薦委員	片桐 賢	辻堂地区老人クラブ連合会		辻堂交流	
15	団体推薦委員	松尾 良子	ネットワーク湘南堂夢		福祉	
16	団体推薦委員	丸山 嘉代	辻堂東地区いきいきサポートセンター		福祉	
17	団体推薦委員	小泉 幹夫	辻堂西地区いきいきサポートセンター		福祉	
18	団体推薦委員	北野 範之	辻堂地区ボランティアセンター		福祉	
19	公募委員	横川 敬久	公募委員		辻堂交流	
20	公募委員	森外 葉子	公募委員		辻堂交流	○
21	公募委員	木幡 元	公募委員		辻堂交流	
22	公募委員	関岡 壽夫	公募委員	副会長	辻堂交流	
23	公募委員	吉田 秀樹	公募委員		辻堂交流	○
24	公募委員	尾崎 文彦	公募委員	会長	－	○
25	公募委員	秋山 正行	公募委員		辻堂交流	
26	公募委員	河住 靖則	公募委員		福祉	
27	公募委員	久保田 恵	公募委員		くらし安心・安全	○

事務局

センター長	森 徹
主幹	中丸 光江
上級主査	新倉 孝幸
上級主査	小澤 泰
主任	若山 瞭太
担当	守谷 千楓音
担当	宮木 千春
担当	二宮 寿美香

令和3年度第1回辻堂まちづくり会議報告

（開催日時）2021年（令和3年）4月22日（木）13：30～16：10

（開催場所）辻堂市民センター ホール

（出席者）21名

（欠席者）6名

（傍聴者）1名

（議題等）別紙次第のとおり

第一部

辻堂地区の道路改良に関する意見交換会（道路整備課）

- 道路整備課から「辻堂地区の道路改良に関する」説明があった。

→資料のとおり

（議事録）

発言者	内容等
秋山委員	自転車はどこを走るのか。
道路整備課	車道を走っていただきたい。
秋山委員	自転車道の表示はあるのか。
道路整備課	今回は表示の予定はない。歩道を通る場合は自転車を押して いってほしい。
秋山委員	歩道で押す人はいない。小学校もあるので、注意喚起してほ しい。
道路整備課	検討する。
関岡委員	花屋の前の道は自転車が多いので、一時停止の表示がないと 危険。
道路整備課	路面に黄色地に白字で目立つように表示する。
尾崎委員	黄色の上に車が止まらないように注意喚起してほしい。
関岡委員	広報でお知らせしないのか。
道路整備課	藤沢市以外の車も多いので、広報での周知はしない。道路標 示を明確化することによって注意喚起、安全対策をする。
近藤委員	花屋の前の横断歩道を廃止してはどうか。
道路整備課	地域の皆さんの利便性を考えると廃止はできない。
松尾委員	花屋の前の歩道は危ないと思っている。地下道を出た先に横 断歩道を作って、歩道の整備をお願いしたい。
道路整備課	警察と協議して、安全性を確保していく。
伊藤委員	くらし安心・安全部会でお話を伺い、素早い対応で感激して いる。事故が起こらないように、辻堂まちづくり会議で協力し たい。

第二部

「辻堂プライド」作者 水之江礼様ご紹介

- 水之江様から自己紹介およびロゴマークに込めた思いの説明があった。

(議事録)

吉田（秀）委員	辻の点が雫マークになっているのは。
水之江氏	人をイメージしている。ロゴマークを作成するにあたり、辻堂について調べた。辻は交差点、堂はお寺、そこに心が入っているイメージである。
吉田（紀）委員	素敵なロゴマークを作成していただいた。どんどん活用していきたい。
関岡委員	下の３本線はなにか。
水之江氏	大地をイメージしている。太陽、波、大地、そしてプライドを大切に作成した。

前回会議の議事録の確認について

→資料のとおり

◎議題

1. 部会等からの報告について

くらし安心・安全部会（4/15）

→資料のとおり

補足として、湘南工科大学の社会貢献活動の応募人数（防災活動：3人、ICT活動：0人）について報告を行った。

(議事録)

吉田（秀）委員	湘南工科大学 社会貢献活動で、交流部会イベントの手伝いを依頼するときはどうしたらよいか。
事務局	半年前に計画を調整し、大学との協議、審査を受ける。学生は50時間で2単位もらえる授業となっている。
伊藤委員	来年度は辻堂まちづくり会議全体でカリキュラムを作成し、申請してもよいのではないかな。
事務局	了解した。

交流部会（4/8）

→資料のとおり

(議事録)

発言者	内容等
吉田（紀）委員	オリンピック講演会が中止となって残念である。
松本委員	辻堂さんぽの参加者からの意見が嬉しい。
伊藤委員	歴史物語は Zoom を使って開催してはどうかという意見が

発言者	内容等
	あった。辻堂さんぽは辻堂青少年会館も引換場所となっているが好評である。
丸山委員	辻堂東いきいきサポートセンターでも好評である。
小泉委員	辻堂西いきいきサポートセンターでも好評である。完歩者が多い。
望月委員	難しいところもあったが、2 時間半で楽しく回れた。

福祉部会（4/15）

→資料のとおり

（議事録）

発言者	内容等
尾崎委員	認知症フレンドリー講座を開催するいきさつを聞きたい。
事務局	くらし安心・安全部会から引き継いだ。子どもを対象とした啓発を実施したいが、まず親からということで三者連携、青少協等と連携して実施することとした。認知症フレンドリー講座は、地域共生社会推進室からの紹介で、座学、体験者インタビュー、VR 体験学習、振り返りまで一連で学ぶことができ、効率が良いので選んだ。今年2月に実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。
尾崎委員	だれが講義するのか。お金は発生するのか。
事務局	朝日新聞社に依頼。お金は発生する。
尾崎委員	お金をかけなくても、話し合うことからでもできるのではないか。検討してほしい。
事務局	部会で検討する。

広報委員会（4/8）

→資料のとおり

（議事録）

発言者	内容等
望月委員	まちづくり会議だよりの発行が毎年3月だが、報告ばかりになる。4月10日だと、今年度の計画が掲載でき、メンバーも新しい方を掲載できる。
伊藤委員	全体集会の掲載をしたいので、年度末にしている。例えば、年度初めに簡易版を発行してはどうか。
國弘委員	新センターオープンのイベント等については、先ほど実施した3役会で、3役である程度の方向性を決めて進めていくこととなった。

※広報委員会に久保田委員が加わることになった。

※自己紹介シートについては再度検討することとなった。

2. その他

(1)「あんしんスマホ教室」について

→神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室コミュニティ活性化グループ、北林様、
藏並様から事業の説明及びスマホ教室の感想や地域での困りごとのヒアリングが
あった。

(議事録)

発言者	内容等
松本委員	スマホ教室への参加後スマホを購入し、Zoom 会議にも参加している。好きな情報を探せるし、孫とも話せて便利に使っている。購入時に説明がなく説明書がないのは困る。
丸山委員	いきサポの利用者で、海外に住んでいる家族と会うことができなかったが、スマホ教室に参加して会話ができた聞いた。
秋山委員	たびたびバージョンアップされるので困る。地震予報は地域を狭めた情報が出るとよい。
吉田（紀）委員	携帯電話会社での教室を開催してほしい。取り扱い説明書がないのでわからないことが多い。料金プランもわかりづらい。
吉田（秀）委員	施設の WiFi 環境の整備をしてほしい。
関岡委員	個人ナンバーカードの保険証はいつできるのか。
松尾委員	児童クラブの候補地を探しているが、児童クラブの対策は考えているのか。
近藤委員	オンライン診療の整備、詐欺被害防止のための自宅電話の補助をしてほしい。
関岡委員	ラインのセキュリティ対策をして安心して利用できる環境を整えてほしい。
丸山委員	辻堂海浜公園での県のイベントが自粛になっているので、サークルで細々で行っている。
松本委員	辻堂海浜公園の運営委員をしている。イベントは中止にしてほしいとお願いしている。
尾崎委員	コロナ対策をしても感染する。検査機関の数と利用者数は発表しているのか。子どもが安心できる環境を整えてほしい。県と Zoom 等でつながり、情報交換できるとうれしい。
神奈川県	検査数と、陽性者数はホームページで発表している。 いろいろな意見に感謝する。いただいた内容については検討する。

(2) その他
(議事録)

発言者	内容等
関岡委員	道路改良の完成時には辻堂まちづくり会議で盛り上げていきたい。辻堂プライドロゴマークは、各団体が発行するものには必ず入れてほしい。
福田委員	次第に市や県から参加される方の課名等を記載していただきたい。事務局も机上に名札を置いていただきたい。
尾崎委員	次第の記載、名札については事務局が対応する。
事務局	了解した。また、くらし安心・安全部会で議論した、今後は会議開催通知を送らなくてもよいのではないかとの意見について、今後は送付しないこととする。

3. 次回の日程について

- 決定事項

5月27日(木) 13:30～ ホールとした。

以上

あんしんスマホ教室 結果報告書

1. 目的

スマートフォン初心者やより活用したい人に対して、楽しくスマートフォンを活用するための講座を開催し、情報格差の解消やICT利活用の促進に資することを目的とする。

2. 主催・協力

主催：辻堂まちづくり会議

協力：辻堂地区社会福祉協議会、辻堂公民館

3. 実施詳細

<はじめて編>

スマホをお持ちでない方、ほとんど使ったことがない方を対象に、持ち方や指の使い方等から教える教室

日時：2021年4月20日（火）10：30～12：30、14：00～16：00

会場：辻堂市民センター 第1談話室

講師：ソフトバンクスマホアドバイザー

※神奈川県「新しい生活様式におけるコミュニティ再生・活性化モデル事業」として実施。

<ほめられ写真編>

スマホで写真撮影の操作のできる方を対象に、映える写真の撮り方・Instagramへの投稿等を教える教室

日時：2021年4月27日（火）10：00～12：00、14：00～16：00

会場：辻堂市民センター 実習室

講師：home & interior たたずまいdecor 主宰 つやまあけみ氏

4. 応募者及び参加者

応募者数：72人

参加者：40人（各回10人）

5. 参加者の声

<はじめて編>

- ・知らないことが多くて勉強になりました。ありがとうございます。
- ・細かく教えていただきありがとうございます。今後いろんなことにチャレンジするチャンスになりました。
- ・ていねいに教えていただきました。パソコン教室がありましたら参加したい。
- ・わかりやすかった……。でも後でわからなくなるのもう1回講座があったら良いね。
- ・スマホを購入した時、少しでも使い方が分かっていると少し安心だと思いますので、参加して良かったです。

<ほめられ写真編>

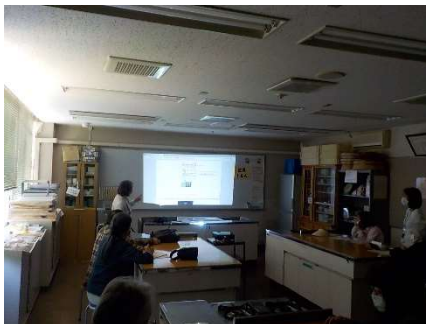
- 写真の撮り方はもちろんインスタのことが理解できてとても良かったです。
- 機種別の班編成がよかった。とても楽しかったです。ありがとうございました。
- もう少し活用出来るよう実行するのみですが、いろいろできなかったですが楽しかったです。
- 自分で全てできた訳ではないのですが、新しい方法が理解できた。また違う操作方法がありましたら講座を開いてください。
- 老人用スマホ教室をもっとしてほしい。

6. あんしんスマホ教室の様子

<はじめて編>



<ほめられ写真編>



令和3年度 第2回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2021年(令和3年)5月13日(木) 13時30分～15時

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 委員：高橋委員、福田委員、伊藤委員、望月委員、久保田委員

事務局：中丸、新倉、二宮

- (議題等)
1. 防災について
 2. 子どもの安全について
 3. 都市問題(辻堂地区交通問題事業)について
 4. マナーアップ(キャンペーンの支援)
 5. 地域活動について(地区内学校等との連携)について
 6. 感染症対策(新型コロナウイルス感染症対策の課題整理)について
 7. その他

〈議題〉

◎本日、部会長が欠席のため、司会進行を伊藤副会長にお願いした。

1 防災について

(1) 防災講演会は、引き続き実施予定。

- ・まちづくり会議の要望としては、津波に関する講義をしてもらいたい。
 - ・今までと同様、防災協議会とまちづくり会議の共催で開催。講師謝礼などの費用についてはまちづくり会議から、時期や内容の仕切りについては防災協議会にお願いする。
- 防災協議会では、新市民センター記念事業の一環で10～12月に実施予定。

(2) 津波避難体験

- ・5月30日(日)のゴミゼロクリーンキャンペーン後の実施については中止となった。

2 子どもの安全について

(1) 子どもへの防災教育事業

ア 今年度の辻堂青少年会館主催のチームレスキューは、湘南工科大学社会貢献活動の一環として応募があった湘南工科大学の学生3名が、チームレスキューの指導者スタッフとして参加予定。また、地域の防災活動についても、サポートをしていく。

チームレスキューの第1回目は、5月30日(日)からスタート。

防災協議会、辻堂青少年会館、まちづくり会議が三者一体となって行う事業なのでまちづくり会議からも参加してほしい。→久保田委員参加。

(2) 子どもの見守り事業について

ア 「鵠沼元気塾」は、いち早く鵠沼で子どもの居場所事業として開催している。

内容については、多くのボランティアを募り鵠沼方式で毎回違った事業を実施していた。

児童クラブのような形で子どもを見守るのか、自由に出入りして好きなようにいてもらうのか、湘南工科大学との連携も含めて学生に宿題を見てもらうのか。

また、まちづくり会議の主催で実施するのではなく、専門的な団体に協力していくのか。
→辻堂地区として、今後どのように検討していくのか。次回までに各々の意見、考えをまとめておく。

イ 「子ども食堂」については、社会福祉協議会で実施している「おたのしみ昼食会」でボランティアしている方に料理などを提供してもらうなど、今後、どのような形でやっていくのか検討していきたいので、次回までに考えをまとめておく。

また、「子どもの見守り」といった観点からも含め、辻堂地区の方向性を次回以降検討していく。

ウ 「安全点検・まちあるき」については、以前に辻堂小4年生を対象に実施した。

・辻堂地区で活動している「まちづくり会議」の広報を含め、積極的に学校に働きかけ、辻堂小で実施した実績報告も含め、他の学校（八松小学校等）にも広げていくことで検討する。

3 都市問題（辻堂地区交通問題事業）について

（1）ステップ2であるバスの路線変更については、コロナ禍で地域説明会が一部行えていないところがあるが、進捗状況により、適宜、報告するよう市に対し依頼する。

4 マナーアップ（キャンペーンの支援）

（1）今後、まちづくり会議が主体となったキャンペーンの実施について次回以降検討。

5 地域活動について（地区内学校等との連携）について

（1）地区内学校等との連携については、引き続き、湘洋中学校に働きかけを行い、実施にあたっては、まちづくり会議が協力をしていく。

6 感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策の課題整理）について

（1）辻堂市民センターが新型コロナワクチン集団接種会場に指定された場合は、まちづくり会議として、人の誘導やソーシャルディスタンスの確保、手指消毒案内など、サポートの協力体制をとっていきたい。

7 その他

特になし

以 上

【次回部会日程】

日時：2021年(令和3年)6月10日(木)

13時30分～15時

【対象】小4年生～中学生 10 人程度

【活動内容】 ★は親子参加

湘南工科大学社会貢献活動実習生参加

	実施日	実施時間	実施内容	内容	準備するもの	
★ 第 1 回	5/30 (日)	9:30- 11:30	小川会長の話 災害・防災 「自分たちに できる事」	・開会 ・会長挨拶 ・Tシャツ配布 ・チームレスキューって何するの？ ・小川会長パワポ ・ノート整理	・会長のパワポ ・ノート ・Tシャツ	命 を 守 る た め に
★ 第 2 回	6/12 (土)	9:30- 11:30	まち歩き 「高いところから 見てみよう」 「会館周辺を知 ろう」	・池野さん中心 ・辻堂はどんなまち？ (海・公園・古い住宅・新しい住宅) ・どんな危険がある？ (火災・津波・建物倒壊) ・白地図をもって会館周辺を探検 (消火器・防火水槽・防災倉庫など)	・白地図 ・バインダー	
第 3 回	6/26 (土)	13:30- 15:30	地図作り	・前回のまとめ ・会館で大きい地図		
第 4 回	7/31 (土)	9:30- 11:30	地図作り	前回の地図を参考にタブレットを使った地図作り ※8/12 にタブレット返却 【宿題】 会館周辺の地図作りはやり方を知るためのもの(サンプル)！ 自分の地図を作ろう！	各自の白地図 家～学校周辺	
第 5 回	8 月	9:00- 13:00	神奈川県総合防 災センター	地震、風水害、火災、煙避難体験等		
第 6 回	9/20 (祝)	9:30- 11:30	ソーラークッカ ー ほのぼのあかり	ホットドック		

第 7 回	10/30 (土)	9 : 30- 11 : 30	防災ノート づくり	ノートに書くこと（項目のディスカッション） ・我が家の備蓄品（ローリングストック） ・待ち合わせ場所 ・我が家の安全対策（安全な場所は？） ・赤ちゃん ・ペット など		助 か っ た 後
第 8 回	11/28 (日)	9 : 00- 12 : 00	辻堂地区総合防 災訓練に参加	八松小学校		
第 9 回	12/4 (土)	9 : 30- 12:00	ふり返り 修了書授与	わたしの防災ノート発表		

※（一社）日本損害保険協会他「小学生の防災探検隊マップコンクール 11/4(木)提出

※7/22(木)9 : 30～12 : 00 ソーラークッカー見学

令和3年度 第2回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2021年(令和3年)5月20日(木) 10:00～11:40

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 委員: 吉田紀委員、森外委員、関岡委員、吉田秀委員、秋山委員
事務局: 中丸、若山

- (議題等)
1. みんなで美化キャンペーンについて(報告)
 2. 湘南ニコニコロード「アートプロジェクト」の授業参加について(報告)
 3. 「辻堂さんぽ」の結果及びフォトコンテストの選考について
 4. その他

〈議題〉

1. みんなで美化キャンペーンについて(報告)

例年6月に開催している本事業(ニコニコロード・ポケットパーク)について、開催時期の検討を行った。
コロナの観点から6月は開催せず、次回部会にて再度開催時期の検討を行うこととした。

【意見等】

- ・事務局より高浜中学校及び湘南工科大学附属高等学校へ参加協力の確認を取ったところ、コロナの状況から6月の協力は難しいと回答があった。よって開催するとしても、地域の方々のみで実施することになる。
- ・藤沢市にまん延防止等重点措置が適用されていることから、今無理に実施することはないのではないか。
- ・7月の上旬に実施するのも可能ではないか。

2. 湘南ニコニコロード「アートプロジェクト」の授業参加について(報告)

5/17(月)に関岡副会長と吉田秀部会長が授業に参加し、結果を報告した。

「授業概要」

対象: 全学科共通、1年生35人(中尾先生)

内容: プロジェクト発案の準備として、辻堂地区がどういう地域なのかを、六つの区域に分けグループでリサーチ(第一印象をまとめた。)

方法: 30秒間のショートムービーにまとめ、感じたことを発表

※ 次回は6/21(月)10時～各グループが考えるアートプロジェクトについて、学生と交流部会のメンバーで意見交換をする予定。

【意見等】

- ・ほとんどの生徒が辻堂地区外から通っているのは驚きであった。
- ・ノートの代わりにスマホにメモを取っていたのにも驚いた。

3. 「辻堂さんぽ」の結果及びフォトコンテストの選考について

事務局より、辻堂さんぽの実施結果を報告し、フォトコンテストの選考を行った。(辻堂プライド賞決定)
次回は福祉部会と合同で本事業の振り返りを行う(依頼)。

【意見等】

- ・想像よりも多くの方に参加していただいたと感じた。
- ・今年度もう1回、同じような事業を企画できるとよい。

4. その他

- ・パブリックアートさんぽに関岡委員が交流部会として参加することとなった。

以 上

【次回部会日程】

日時：2021年(令和3年)6月17日(木)

13:30～15:00

「辻堂さんぽ」実施結果について

1 実施期間

2021年4月5日(月)～2021年5月10日(月)

2 事業結果

(1) ウォークラリー

グリーン回廊の案内標識に表示するキーワードを集めるウォークラリーを実施

○参加賞：367人（参加人数）

○完歩賞：305人（参加人数）

【内 訳】

引換え場所	参加賞（引換え数）	完歩賞（引換え数）
辻堂市民センター	140	105
辻堂東いきいきサポートセンター	52	28
辻堂西いきいきサポートセンター	120	64
辻堂青少年会館	55	51
合計	367	305

(参考) ア 参加賞（キーワードを4か所集めた参加者）

以下の商品からくじ引きで1つプレゼント

- ・muginami BAKERY 割引券 500 円以上のお買い物で 10%off 券
- ・肉のマルシェ蒸気屋 ランチソフトドリンク無料チケット
- ・ME-BYO ボールペン 2 種類
- ・ME-BYO de POKEMON ビニール製 クリーンサック
- 生活環境協議会の緑タオル
- ・辻堂まちづくり会議ハンドタオル

イ 完歩賞（すべてのキーワードを収集（完走）した参加者）

以下の商品をプレゼント

- ・ふじさわ歩くプロジェクト限定エコバッグ

(2) フォトコンテスト

辻堂さんぽに合わせ、さんぽの途中で見つけた素敵な一枚の写真をInstagramに投稿いただきフォトコンテストを実施

写真の中から、選考を辻堂まちづくり会議が行い、優秀作品23点を選出

○フォロワー：112人

○投稿数：170投稿

○写真数：280枚（1人が複数枚投稿できるため）

※優秀作品 2 3 点は別紙一覧のとおり

【選考基準】

ア) 応募基準

グリーン回廊沿いの写真であるか。

イ) テーマ性

ステキな辻堂の写真、辻堂らしい写真であるか。

ウ) 独創性

撮影場所や被写体等、独自に工夫されたものであるか。

(参考) 辻堂プライド賞

- ・ muginami BAKERY おすすめセット (2,000 円相当分) 3 人
- ・ 肉のマルシェ蒸気屋 辻堂店 肉寿司盛り合わせ 6 巻プレゼント 10 人
- ・ テラスモール湘南商品券 3,000 円分 10 人

3 スケジュール (結果)

3 月 2 5 日 (木) まちづくり会議にて内容最終確認

3 月 2 9 日 (月) チラシ校了 (業者へデータ送付)

3 月 3 0 日 (火) 事業備品購入 (スタンプ、シール等)

3 月 3 1 日 (水) グリーン回廊案内板へシール貼付

4 月 1 日 (木) 各景品引換場所に引き換え手順を説明、景品を納品

4 月 2 日 (金) チラシ業者納品

景品引換場所にチラシを納品

4 月 5 日 (月) チラシ全戸配布

「辻堂さんぽ」事業開始

5 月 1 0 日 (月) 事業終了

5 月 1 1 日 (火) 各景品引換場所から景品等回収

5 月 2 0 日 (木) 辻堂交流部会にて辻堂プライド賞選考・決定

5 月 2 6 日 (水) 当選連絡 (Instagram の DM)

6 月初旬 賞品発送

以 上

令和3年度 第2回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2021年(令和3年)5月13日(木) 13:30~15:00

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 野澤委員、近藤委員、國弘委員、鷹野委員、松尾委員、丸山委員、小泉委員、
北野委員、河住委員

(事務局) 辻堂市民センター 森、小澤、守谷
共生社会推進室 山中、糊澤

(議題等) 1. 福祉部会の今後の取組について
2. その他

〈議題〉

1. 福祉部会の今後の取組について

→事務局より、前回の話し合いの内容に基づき内容説明を行ったうえで、事業に繋げるよう話し合いを行った。

○認知症フレンドリー講座について

講座の内容については、当事者の声や事例等で正しい理解を深める(約40~50分)、VR体験によって当事者理解を深める(約10~15分)、どのような支援で支えあいの地域づくりを目指すことができるか考える(約30分程度)、といった流れで全1時間半程の講座である。

【意見等】

- ・当事者の声については実際に来て声を聴けるのか。
→動画の視聴により声を聴くものとなっている。
- ・青少協の中で、昨年度中止となった認知症フレンドリー講座をぜひ実施してほしいという意見があった。

○交流・居場所について

相談に来ない方の抱える問題の顕在化や、どのような居場所を目指していくのかといった課題がある。

【意見等】

- ・新しいセンターで地域の交流の場はあるのか。
→交流スペースというものはある。交流の場として活用するかは自由であるため、市役所のように何か販売に来てもらうなどの活用方法も考えられる。

- ・販売等に来ていただき、窓口だけのやり取りであっても交流の一環になるのではないかと。
また昨今の状況下でもできる交流から始めることで、居場所づくりに繋がれるのではないかと。

○障がいについて

障がいに対しての先入観や偏見が未だある中で、周囲が温かい目で見守るような地域づくりが必要である。

【意見等】

- ・藤沢養護学校の場合、電車などで通学している生徒が多く、日常の中で触れ合う時間が多い。それに対して白浜養護学校は送迎が多いため地域との繋がりが希薄化しているように感じる。
- ・白浜養護学校とコンタクトを取り、一度現状を認識し合う機会をつくってはどうか。
- ・大きな目標として、障がいを持つ、認知症などに関わらず誰に対しても同じ対応であっても大丈夫な地域を目指したい。

2. その他

- ・作成中の健康マップについて、グリーン回廊の地図をわかりやすくしてほしいとの声があったため再度調整を行っている旨を確認した。
- ・次回部会冒頭にて交流部会と辻堂さんぽについての振り返りを行うこととした。

以 上

【次回部会日程】

日時：2021年(令和3年)6月17日(木)

13:30～15:00

令和3年度第2回福祉部会 今年度の方向性（案）

1 認知症フレンドリー講座について

（1）対象者

三者連携団体、地区社会福祉協議会等

（2）講座の内容

- ①認知症の症状や当事者の声、実際にあった事例等を踏まえ、正しい理解を深める。
- ②当事者のことを更に理解するために、VR 体験を実施。
- ③①及び②を踏まえ、認知症の方がどんなことに困っており、どのような支援ができるか考え、支えあいの地域づくりをめざす。

（3）今後の展開（案）

大人だけでなく、子どもたちにも正しい認知症理解を深めてもらうため、三者連携団体等と連携し、子ども向けの認知症フレンドリー講座を行う。

2 新たな取組の企画について

（1）これまでの主な意見

1 交流・居場所について

- コロナ禍において、高齢者の方が集える場が非常に少なくなった。楽しみも減少している。
- 困りごとを抱えている子どもの親が、気軽に話せ、愚痴を言うことができる場があるとよい。
- 相談に来ない方が抱えている問題について、どのように顕在化するか。
- 新センターをきっかけに、様々な相談を受け、気軽に交流できる場を作れないか。
- 湘南工科大学の学生と連携して、学習の場を作れないか。
- 辻堂地区は将来的に市内で最も若い地区になるため、若い力をうまく使い、多世代交流ができるきっかけを作りたい。
- 新センターに様々な分野の相談窓口が入るため、人が集うことで知ってもらうきっかけになる。

2 障がいについて

- 白浜養護学校と市立学校・地域の関りが無くなりつつある。
- 障がい者の方の偏見が未だにあるため、温かい目で見てもらえるような地域にできれば。
- 障がいがある子どもの親が、子どもも含めて地域に関わることを避けている傾向が少なからずある。理由として、地域で受け入れられないという先入観を持っている場合がある。
- 地域住民と障がいがある方の交流がないことで、正しい理解がされず、偏見が生まれる場合がある。

(2) 今後の方向性 (案)

『地域ニーズに則した居場所づくり』※コロナ禍を踏まえる



<居場所づくりにあたって・・・>

①目的	✓ 困りごとを抱える方が気軽に相談できるきっかけ ☞相談窓口等には行きづらく、困りごとを抱えてしまう、潜在化してしまうため ✓ 様々な偏見を無くし、地域で温かく受け入れるきっかけ ☞交流がないことで、正しい理解がされず、偏見を持ってしまうため ✓ 多世代交流 ☞様々な世代が交流することで、お互いの強みを生かした連携につながる、楽しみづくり ✓ コロナ禍での交流機会喪失を踏まえた楽しみ ☞日常の集まりが楽しみにつながっていることを踏まえて ✓ 新センターの周知（相談窓口を含む） ☞気軽に新センターに来てもらう、気軽に相談できる場所があることを知ってもらう
②対象者	✓ すべての地域住民 ✓ 障がい、引きこもり等、対象者に合わせる

③実施主体	✓ まちづくり会議 ✓ 関係団体 ✓ 地域住民 ※複数団体が連携して実施 or 単独団体
-------	---

<他地区の事例・課題>

- ①会議体で居場所づくりを行ったが、実施主体が委員となり、継続性が難しい
- ②多くの方に参加してもらうため、全戸回覧で周知を図ったが、参加者が少ない
- ③自治会等の既存コミュニティを活用したところ、参加者が集まった
- ④交流を目的に開催したところ、参加者同士の交流はあったが、次につながらなかった
- ⑤学校に周知を協力してもらったところ、子どもが多く参加した
- ⑥参加者が固定してしまい、新たな参加者が増えない
- ⑦外出のきっかけを目的に開催したが、参加してほしいターゲット層が参加しなかった

以 上

令和3年度 第2回 広報委員会 議事録

(開催日時) 2021年(令和3年)5月6日(木) 13:00～15:30

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 委員: 尾崎委員、吉田秀委員、伊藤委員、鷹野委員、久保田委員
事務局: 小澤、宮木

- (議題等)
- 1 委員長の選任について
 - 2 Zoomカフェについて
 - 3 辻堂プライドロゴマークの活用について
 - 4 自己紹介シートについて
 - 5 その他

〈議題〉

1 委員長の選任について

新たに久保田委員が広報委員会に入り、改めて委員長の選任を行った。仮で委員長となっていた伊藤委員が正式に委員長に就任することとなった。

2 Zoomカフェについて

Zoomカフェの通年実施について、事務局が資料に沿って説明。

→まずは8月28日(土)に実施することをめざし調整を行う。テーマは「SDGsとは?」とし、市の担当課や辻堂地区でSDGsに取り組んでいる企業・団体等に参加してもらう。

→告知は、地域回覧とフェイスブックページとする。

→次回の委員会までに、SDGsに取り組んでいる企業・団体等について各自調べてみる。また、他地区の郷土づくり推進会議の活動状況について調べる。

【意見等】

- ・テーマとして、SDGs、コロナ関連、大学との連携、市民団体紹介、部会ごとのテーマ等、様々な方向性がある。各部会にテーマを提案してもらう事も考えられる。広報委員会だけでなく、辻堂まちづくり会議全体で取り組んでいきたい。
- ・開催頻度を上げないと認知が上がらないので、年3回と言わず、状況を見ながら定期的の実施していく事も検討していきたい。
- ・12月の全体集会の際には、ドッキング企画としていきたい。
- ・Zoomカフェ実施後は、その中で出た意見・アイデア等について各協議会等にフィードバックしていきたい。
- ・Zoomカフェが、辻堂まちづくり会議が街に出向いて話を聞く場となり、みんなが軽い感じで参加できるようになると良い。
- ・多くの方に認知していただくために、新センターの交流スペースを利用してZoomカフェが開催できるとよい。
- ・SDGsについて、まずは担当課に全体会議に来てもらい勉強したい。

3 辻堂プライドロゴマークの活用について

作者の水之江氏とこれまで辻堂プライドロゴマークの活用について議論を重ねてきたので、情報を共有した。水之江氏は、辻堂プライドのロゴマークをきっかけに「辻堂」のブランド価値を高めていきたいとの考えがあり、辻堂まちづくり会議としてどのような関わり方ができるのか等について議論している。

公益的事業と収益的事業の方向性の両輪があるとしたら、水之江氏は収益的事業のほうで、最終的に辻堂に新しい産業が生まれ、雇用が創出されるようにしたいと考えている。公益的事業のほうでは、辻堂まちづくり会議が旗振り役となり、辻堂プライドロゴマークの活用を推進していかなければならない。

→次回の委員会に水之江氏を招き、ディスカッションすることとなった。

【意見等】

- ・思いが一つに向けられるようにロゴを作ったので、方向性を整理していかなければならない。
- ・収益的事業については、辻堂まちづくり会議としては関与できないので、しっかりと整理しなければならないが、水之江氏の力を借りて進めていく事は検討できるのではないかな。
- ・ふじキュンの事例だが、民間団体がチームを作り、グッズを販売するなどして価値を高めてくれた事例もある。

4 自己紹介シートについて

委員同士がお互いの事を知ることで距離感を縮め、全体会議において出席者全員が意見を言えるような空気感を作っていきたいと考え、アイデアの一つとして自己紹介シートを提案している。自己紹介シートにこだわる必要はないと考えている。

→今後、全体会議にて、ワークショップ的に出席者が議論する場を設けていきたい。まずは、会長・副会長の3役会で意見を伺いながら進めていく。

【意見等】

- ・各部会の報告における発表者を部会長に限定するのではなく、各部会で発表者や発表方法等をそれぞれ考えてもらうのもよいのではないかな。
- ・過去に実施したように、全体会議でワークショップ的なことを実施するのもよいのではないかな。

5 その他

特になし。

以 上

【次回部会日程】

日時：2021年(令和3年)6月2日(水)

13時30分～15時30分頃

Zoomカフェの通年実施について（案）

●目的

- ・地域のリアルな声（課題）を聞き、今後の活動に活かす。
- ・辻堂まちづくり会議に触れる頻度を上げる。（認知度アップ）
- ・これまできっかけがなくて地域活動に参加できなかった層（子育てママ、市外へ勤めるサラリーマン等）を取り込み、意識を高める。

●実施時期について（年に3回程度）

8月、12月、3月

※例えば、12月は全体集会と連携するなど

●実施内容について

- ・Zoomを活用したオンラインミーティングを実施。
- ・事前申込制とし、申込者にはID、PWを配布。
- ・年間を通して各回のテーマを決め、ウェビナーの開催も視野に入れる。
※藤沢市で「Zoomビデオウェビナー」ライセンスを取得。
- ・いただいた意見等については、参考までに各協議会等にもお伝えする。

●テーマについて

- ・辻堂さんぽの投稿写真
- ・みんなに知ってもらいたいスポット
- ・各団体に関連するテーマ（防災、防犯、福祉、交通、青少年等）